

認知症を理解し、地域で支えよう

認知症になっても暮らしやすい地域へ

「認知症を理解し、地域で支えよう」をシリーズでお伝えしてきましたが、「認知症になる＝何もわからない人になる」といったイメージは変わって了吗？ そして、認知症になっても周囲の方の理解や助けがあることで、安心して地域で暮らせることがご理解いただけただけでしょうか？ 市では、私たちができることを考えるための手助けとなる漫画冊子「支えよう大切な人へ認知症になっても安心して地域で生活するために」を作成しました。その中から一部を紹介いたします。

これは「徘徊」の対応場面の一例です。徘徊という、あてもなくさまよい歩いているように思われがちですが、その人なりの理由があります。しかし、途中でその理由や、どうしてよいか分らなくなったりしてしまいます。

**目的を忘れて歩いてしまっ、その人なりの理由や気持ちを考え、冷静にゆっくり対応してあげてください。**

あなたの知っている人なら・・・  
家族に連絡したり、家まで散歩している気持ちで一緒に歩いてあげてください。

あなたが知らない人なら・・・  
安全なところまで一緒に歩いて行き、自分の名前を名乗った後、ゆっくりその人の名前を聞いてみてください。周囲にその人を知っている人がいないか声をかけてみるのもひとつです。

自分が今置かれている状況を理解しにくくなり、判断できなくなった時の気持ちを想像してみてください。不安や焦りでいっぱいになると思います。でもそんな時、そばにいる誰かが不安な気持ちを理解し、少し助けてくれると、安心して落ちついて自分の思いを伝えることができるでしょう。

認知症になっても安心して暮らせる地域づくりをするため、あなたの協力が必要です。

一人ひとりが認知症のことを知り、理解すること、そして、困っている人を見かけたら声をかけるといいう行動を起こすことが暮らしやすい地域づくりのスタートです。

みんなで支えあうサポーターの輪を広げましょう。

いいなと思う 対応



この「コーナー」に関するお問い合わせは・・・  
 圏地域包括支援センター  
 今津町名小路1-4-1  
 (高島市役所別館1階)  
 ☎(22)01993  
 ☎(22)02092

情報お知らせ版

催し

【第一部】基調講演  
 「～人工衛星プロジェクト～」  
 本誌ミッションは人づくりに  
 東大阪宇宙開発協同組合  
 理事長 竹内 修 氏

【第二部】事例発表  
 ビジネスプランオーディション  
 応募者の方々

募集  
 「箱館山マウンテンバイク大会」  
 スタッフ募集

お知らせ  
 軽自動車税の減免について

高島市では、地域資源を活用した事業の立ち上げに挑戦する人を応援する「高島・ビジネスプランオーディション」を開催し、応募者の方々の事業計画の検討や提案などをお手伝いしています。

今回、事業実施に向けてスタートラインに立つ今年度の応募者の方々が事例発表等を行う「ビジネスフォーラムin高島」を開催します。基調講演では、東大阪宇宙開発協同組合の竹内理事長に、人工衛星「まいど1号」を打ち上げる匠たちの挑戦をお話しいただきます。熱い思いを共有しませんか。

日時 3月23日(日)  
 13時30分～16時30分

青年リーダー研修  
 トーク&しゃべり場  
 路上詩人のみつひろさんのトーク&「夢」についてのしゃべり場を開催します。

前半は、路上詩人として活動する一方、カンボジアの子どもたちへの教育費を集めているみつひろさんの活動についてのお話を。後半は、「夢」(目標)をテーマにしゃべり場を開催します。

日時 3月22日(土) 9時～11時45分

募集  
 「箱館山マウンテンバイク大会」  
 スタッフ募集

今年は、北京オリンピック強化指定選手の選考会にも指定されている「箱館山マウンテンバイク大会」。全国のトップライダーが参戦するこの大会の運営をお手伝いくださいボランティアスタッフを募集しています。

期間 5月3日(土)～5日(月)

募集人員 各日10人程度

申込締切 4月18日(金)

※詳しくはお問い合わせください。

お知らせ  
 軽自動車税の減免について

市では、身体などに障がいのある方が所有または使用される軽自

会場 高島地域地場産業振興センター

会場 安曇川公民館 カルチャールーム

募集  
 第10回琵琶湖一周  
 スポレク健康ウォーキング

お知らせ  
 軽自動車税の減免について

会場 高島地域地場産業振興センター

会場 安曇川公民館 カルチャールーム

募集  
 第10回琵琶湖一周  
 スポレク健康ウォーキング

お知らせ  
 軽自動車税の減免について